

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月31日

上場会社名 株式会社カーメイト 上場取引所

コード番号

7297

URL https://www.carmate.co.jp/

表 者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 徳 田 勝

(氏名) 矢嶋純一

(TEL) 03-5926-1211

半期報告書提出予定日

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 2025年11月14日

配当支払開始予定日

2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無

:有

)

決算説明会開催の有無

:有 (アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高	営業利益		経常利益		親会社株主1 する中間純		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	6, 195	△13.3	△207	-	△177	-	△253	-
2025年3月期中間期	7, 148	△2. 3	38	-	55	-	19	-
(注) 匀任到	日期出售報	∧ 2/12 云 云 □ /	_06)	20	25年2月期山目	1月 廿日	676五三四 (240 004

(注) 包括利益 2026年 3 月期中間期 $\triangle 243$ 百万円(-%) 2025年3月期中間期 6/6百万円(249.0%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円銭
2026年3月期中間期	△35. 99	_
2025年3月期中間期	2. 71	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率			
	百万円	百万円	%			
2026年3月期中間期	19, 851	14, 487	73. 0			
2025年3月期	20, 332	14, 837	73. 0			

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 14,487百万円 2025年3月期 14,837百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合詞							
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭			
2025年3月期	_	15. 00	_	15. 00	30.00			
2026年3月期	_	15. 00						
2026年3月期(予想)			_	15. 00	30.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	5	営業利:	益	経常利:	益	親会社株主 する当期紅	に帰属 も利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14, 297	△7. 9	402	33. 6	479	27. 0	229	_	32. 51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料 P. 7「(3)中間連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	7, 928, 885株	2025年3月期	7, 928, 885株
2026年3月期中間期	874, 887株	2025年3月期	874, 887株
2026年3月期中間期	7, 053, 998株	2025年3月期中間期	7, 053, 998株

:無

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料 P. 2「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

当中間決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
	(1)経営成績に関する説明 (2)財政状態に関する説明 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 中間連結財務諸表及び主な注記 (1)中間連結貸借対照表 (2)中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書 (3)中間連結包括利益計算書 (3)中間連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大により経済活動も緩やかに回復するなど明るい兆しも見られました。しかしながら不安定な国際情勢、米国の関税政策の動向、資源・エネルギー価格や原材料価格の高止まりなど、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。このような状況下にあって当社グループは、引き続きトータルコストの削減を推進する一方、新技術・新発想による安全・安心品質のモノづくり、廃棄ゼロなどを目標としたサステナビリティの強化、海外売上の拡大などに取り組んでまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は、6,195百万円(前年同期比13.3%減)となりました。損益面につきましては、原価率の改善はあったものの大幅な減収による売上総利益の減少並びに販売費及び一般管理費も増加したため営業損失207百万円(前年同期は営業利益38百万円)となり、経常損失は177百万円(前年同期は経常利益55百万円)となりました。特別損失として減損損失154百万円を計上したことにより親会社株主に帰属する中間純損失は253百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益19百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[車関連事業]

車関連事業につきましては、売上高は5,721百万円(前年同期比13.5%減)となりました。損益面につきましては、原価率は改善したものの減収による売上総利益の減少により、営業利益は331百万円(前年同期比35.1%減)となりました。

[アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業]

アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業につきましては、売上高は474百万円(前年同期比11.5%減)となりました。損益面につきましては、原価率の悪化並びに販売費及び一般管理費の増加により、営業利益0百万円(前年同期比99.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ819百万円減少し、16,376百万円となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品は増加しましたが、現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ338百万円増加し、3,475百万円となりました。これは主に、投資有価証券が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ480百万円減少し、19,851百万円となりました。

(負債)

当中間連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ19百万円増加し、2,499百万円となりました。これは主に、その他に含まれる未払金、賞与引当金は減少しましたが、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ150百万円減少し、2,864百万円となりました。これは主に、社債が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ130百万円減少し、5,364百万円となりました。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ349百万円減少し、14,487百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金は増加しましたが、利益剰余金、為替換算調整勘定が減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は73.0%(前連結会計年度末は73.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2025年5月15日の「2025年3月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10, 674	9, 601
受取手形及び売掛金	1, 897	1, 961
製品	3, 007	2, 856
仕掛品	550	621
原材料及び貯蔵品	725	906
その他	341	430
貸倒引当金	△1	Δ1
流動資産合計	17, 195	16, 376
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	73	67
機械装置及び運搬具(純額)	42	41
工具、器具及び備品(純額)	30	38
土地	265	265
使用権資産(純額)	63	55
建設仮勘定	0	0
有形固定資産合計	476	468
無形固定資産	98	89
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 073	2, 473
その他	488	444
投資その他の資産合計	2, 562	2, 917
固定資産合計	3, 136	3, 475
資産合計	20, 332	19, 851

(単位:百万円)

		(単位:自力円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,011	1, 369
1年内償還予定の社債	310	275
未払法人税等	61	26
賞与引当金	254	193
製品保証引当金	9	37
その他	832	598
流動負債合計	2, 479	2, 499
固定負債		
社債	1, 150	1,030
役員退職慰労引当金	739	752
退職給付に係る負債	810	801
その他	315	280
固定負債合計	3, 015	2, 864
負債合計	5, 495	5, 364
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 637	1, 637
資本剰余金	2, 422	2, 422
利益剰余金	9, 082	8, 722
自己株式	△764	△764
株主資本合計	12, 377	12, 018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 094	1, 368
為替換算調整勘定	1, 364	1, 100
その他の包括利益累計額合計	2, 459	2, 469
純資産合計	14, 837	14, 487
負債純資産合計	20, 332	19, 851

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	7, 148	6, 195
売上原価	4, 492	3,741
売上総利益	2, 656	2, 453
販売費及び一般管理費	2, 617	2,661
営業利益又は営業損失(△)	38	△207
営業外収益		
受取利息	24	19
受取配当金	29	46
その他	1	18
営業外収益合計	55	85
営業外費用		
支払利息	5	6
為替差損	0	20
支払手数料	21	20
その他	11	8
営業外費用合計	38	55
経常利益又は経常損失(△)	55	△177
特別利益		
固定資産売却益	4	2
特別利益合計	4	2
特別損失		
固定資産除却損	0	6
固定資産売却損	0	0
減損損失	_	154
特別損失合計	0	162
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損 失(△)	60	△337
法人税、住民税及び事業税	16	3
法人税等調整額	24	△86
法人税等合計	40	△83
中間純利益又は中間純損失(△)	19	△253
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に 帰属する中間純損失 (△)	19	△253

中間連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	19	△253
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	222	273
為替換算調整勘定	435	△263
その他の包括利益合計	657	9
中間包括利益	676	△243
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	676	△243
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

....

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に 見積り、税引前中間純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セク	ブメント	
	車関連事業	アウトドア・ レジャー・スポーツ 関連事業	合計
売上高			
一時点で移転される財	6, 605	536	7, 141
一定の期間にわたり移転 される財及びサービス	6	_	6
顧客との契約から生じる収益	6, 612	536	7, 148
外部顧客への売上高	6, 612	536	7, 148
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_
計	6, 612	536	7, 148
セグメント利益	510	37	547

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

	(12.17/1)
利益	金額
報告セグメント計	547
全社費用(注)	△508
中間連結損益計算書の営業利益	38

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セク	(-2.1311)	
	車関連事業	アウトドア・ レジャー・スポーツ 関連事業	合計
売上高			
一時点で移転される財	5, 711	474	6, 186
一定の期間にわたり移転 される財及びサービス	9	_	9
顧客との契約から生じる収益	5, 721	474	6, 195
外部顧客への売上高	5, 721	474	6, 195
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_
計	5, 721	474	6, 195
セグメント利益	331	0	331

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

	(十匹:日2711)
利益	金額
報告セグメント計	331
全社費用(注)	△539
中間連結損益計算書の営業利益	△207

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:百万円)

		報告セグメント			
	車関連事業	アウトドア・ レジャー・スポーツ 関連事業	計	全社・消去	合計
減損損失	113	20	134	20	154

(注) 「全社・消去」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。